

必要資材と用途

ほとんどの資材が量販店で購入できます！

ワイヤーメッシュ柵（柵の下部）

資材	規格	用途	必要個数
ワイヤーメッシュ	横2m×高1m 網目10cm 太さ5mm程度	農地の外周を囲います。網目15cmのものを 使用するときは、コザルが中に入ります ので、ネットを併用する必要があります。	柵2mにつき1枚
異型棒鋼 Ø13mm	直径13mm、高さ1.5m	メッシュの支柱に使用します。	柵2mにつき1本
結束線	350mm	メッシュと支柱を固定します。	適量

電気柵（柵の上部）

資材	規格	用途	必要個数
電牧器（パワーユニット）	安価な電池式から、充電不要のソーラーパネル式など、さまざまなもの があります。農地の面積などに応じて選択してください。		1
柵線	メーカーによりさまざま	柵の上部に3段の柵線を張ります。	農地外周×3段分
塩ビパイプ VP16	高さ80cm程度 内径16mm、外径22mm	異型棒鋼にかぶせて、電柵の支柱として利用 します。	柵2mにつき1本
アルミテープ	幅5cm×10m	塩ビパイプの上部50cmほどに、アルミ テープを巻き、サルが支柱を触った時も通 電するようにします。	柵2mにつき 0.05個程度
金属フック 22mm *手に入りにくい場合は ご相談ください。	内径22mm (塩ビパイプの外径に合うもの)	支柱にも通電させるように、碍子の代わり に金属フックを使います。柵線の取り付け・ 取り外しがワンタッチでできます。	柵2mにつき3個
簡易緊張具S [必要に応じて]	メーカーによりさまざま	柵線のたるみをとるために使います。	3個

電牧器 選択の目安

詳しくは
メーカーのパンフ
レットを参照

	価格（目安）	電池交換・充電	パワー（目安）
ソーラーパネル式	約5万円～	不要	大きな田畑でもOK
バッテリー式	約3万円～	要充電	
電池式	約1.5万円～	要交換 (ただし約2カ月はもつ)	小さな家庭菜園ならOK

どんな電気柵でも
定期的に電圧をチェックを！
4000～5000V以上を保ちましょう。



電圧が数字で
分かる「デジ
タルボルトテ
スター」がお
すすめです。

今ある柵の上に
電気柵をプラス！

既存の資材を有効に活用しましょう

例 トタンの上に電柵を継ぎ足す



例 アニマルネットの上に電柵を継ぎ足す



注意

トタンやアニマルネット部分にすきまがあれば、サルが電気柵に触れずに侵入できます。すきまなくしっかり張って、サルが登ったところで感電させましょう。

兵庫県
森林動物研究センター
Wildlife Management Research Center, Hyogo

森林動物研究センターでは野生動物の
生態調査や獣害に強い集落づくりの指
導・助言を行っています。

